

神のエコノミーのために、神の統治の下で、
クリスチャン生活と召会生活をする

メッセージ 5

ペテロの手紙における恵み

聖書：Ⅰ ペテロ 1:2 後半, 10, 13, 2:19-20, 3:7, 4:10, 5:5, 10, 12.

Ⅱ ペテロ 1:2, 3:18

- I. 恵みとは、わたしたちの享受としてのキリストご自身です——恵みとは、復活したキリストが命を与える霊と成って、ご自身を無代価でわたしたちに与え、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちのために、すべてのことを行なうことです——ヨハネ 1:14, 16-17. イザヤ 55:1. Ⅱ コリント 1:8-9, 12. ガラテヤ 2:20. 参照、Ⅰ コリント 15:10.
- II. 恵みの増し加わりとは、恵みがわたしたちの日常生活の中で、神とわたしたちの主イエスを知る全き知識の中で、増し加わることです。神のエコノミーにおける神の恵みは、豊富で、増し加わり、満ちあふれます——Ⅰ ペテロ 1:2 後半, Ⅱ ペテロ 1:2, ヨハネ 1:16, エペソ 1:6-8, 2:7, ローマ 5:17, 21, Ⅰ テモテ 1:14, 啓 22:21:
- A. 恵みは、わたしたちの苦難、制限、弱さを通してわたしたちに増し加えられます。恵みとは、わたしたちの重荷を負う方としてのキリストです。わたしたちは重荷を持てば持つほど、恵みとしてのキリストを経験する機会をますます多く持ちます——Ⅱ コリント 12:7-9. 参照、1:12, 15.
- B. 恵みとしての主に対する享受は、彼を愛する者と共にあります——エペソ 6:24, ヨハネ 21:15-17, Ⅰ ペテロ 1:8.
- C. 主を恵みとして、彼の神聖な性質と共に享受することは、わたしたちが彼の恵みの言葉を受け入れ、その中に住むことによります。この言葉は、彼の尊く際立って偉大な約束すべてを含みます——使徒 20:32, Ⅱ ペテロ 1:4, エペソ 6:17-18.
- III. 旧約の預言者は、わたしたちへと来るべき恵みについて予言しました——
- Ⅰ ペテロ 1:10:
- A. 旧約の預言者の内のキリストの霊は、恵みとしてわたしたちに来るキリストについて、彼らに明らかにしました。それは彼の肉体と成ること、彼の人の生活と十字架とにおける苦難、また彼の復活と昇天と再来と支配とにおける彼の栄光を通してです。それは、神の完全な救いをわたしたちに適用するためです——Ⅰ ペテロ 1:5, 9-10. 参照、詩第 22 篇, イザヤ第 53 章, ダニエル 9:26.
- B. キリストの霊は^{けいりんじょう}経綸上、新約の時にキリストの死と復活を通して、またそ

れをもって構成されたのですが(ヨハネ 7:39．ローマ 8:9-11)、キリストの霊の機能は永遠です。なぜなら、彼は永遠の霊であるからです(ヘブル 9:14)。

- C. キリストの霊が、彼の永遠の機能において、旧約の預言者たちの内にあって、彼らに明らかにしたのは、キリストが新約の信者たちに来て、彼らにとって神の完全な救いのすべてに十分な無限の恵みとなり、彼らを王国時代に主の喜びの中に入らせ、この喜びは彼らの魂の救いであるということです——ヨハネ 1:17．ヘブル 10:29 後半．I ペテロ 1:9．マタイ 25:21，23。
- D. キリストの霊は、神の完全な救いを恵みとしてわたしたちに適用します。それは二つの手段によってです。その手段とは、旧約の預言者が予言することと、新約の使徒たちが宣べ伝えることです——I ペテロ 1:10-12．参照、啓 2:7 前半。

IV. 信者たちが望みを完全に置く恵みは、イエス・キリストの出現の時に、信者たちにもたらされます——I ペテロ 1:13：

- A. イエス・キリストの出現の時に、わたしたちにもたらされる恵みは、魂の救いを指しており、それは神の完全な救いの完成です——I ペテロ 1:5，9-10：
 - 1. キリストの中でわたしたちに与えられる恵みは、世が始まる前に、わたしたちに与えられました——II テモテ 1:9．テトス 2:11。
 - 2. 初めにおられた神は、時間の中で肉体と成り、人が受け入れ、所有し、享受する恵みとなりました——ヨハネ 1:1，14，16-17。
 - 3. 手順を経た三一の神は、すべてを含む、命を与える、内住する霊として究極的に完成されて、恵みの霊と成り、わたしたちの霊と共にいます——I コリント 15:45 後半．II コリント 3:17．ヘブル 10:29．ガラテヤ 6:18．ピリピ 4:23。
- B. 日ごとに、わたしたちは開かれた器となって、絶えず恵みを受ける者となるべきであり、この恵みの上に望みを全体的に、完全に置くべきです——ローマ 5:17．I ペテロ 1:13。

V. I ペテロ第 2 章 19 節から 20 節の「神と共にある恵み」は、神聖な命のわたしたちの内側での動機づけ、またわたしたちの生活におけるその表現を指しており、それはわたしたちの振る舞いにおいて、人と神の目に甘美で受け入れられるものとなります：

- A. 恵みは、わたしたちの享受のための手順を経た三一の神であり、わたしたちの神との親密な交わりと神に対する感覚の中で、わたしたちの内側の動

機づけと外側の表現となります。わたしたちはみな、どのようにして恵みを得るか、すなわち、どのようにして恵みを取り、恵みを所有し、恵みを用い、恵みを適用するかを、学ばなければなりません——ヘブル 12:28。

B. 手順を経た三一の神は、わたしたちが受け入れ享受する恵みであり、わたしたちの聖なる生活と召会の集会で表現されて、人が見ることができるものとなります——使徒 11:23。

C. わたしたちが召されたのは、苦難のただ中でキリストを恵みとして享受し表現し、キリストの神・人の生活にしたがって、わたしたちの原型であるキリストの複製、ゼロックスコピーとなるためです——Ⅰペテロ 2:20-21。

Ⅶ. 命の恵みは、信者が強くても弱くても、すべての信者の嗣業^{しぎょう}です——Ⅰペテロ 3:7：

A. 命の恵みとは、わたしたちの命また命の供給としての神聖な三一における神です。すなわち、御父は命の源であり、御子は命の経路であり、その霊は命の流れであって、わたしたちの内側を、御子と御父と共に流れ、わたしたちの恵みとなります——ヨハネ 7:38-39、啓 22:1。

B. わたしたちは命の恵みを受け継ぐ相続人であり、命の恵みを入れる器です——Ⅰペテロ 3:7、エペソ 1:14、Ⅱコリント 4:7。

Ⅷ. 神のさまざまな恵みは、神のさまざまな恵みの豊富を指しており、聖徒たちが互いに供給し合うものです——Ⅰペテロ 4:10：

A. 神のさまざまな恵みとは命の豊富な供給であり、多くの面でわたしたちの中へと供給される三一の神です——Ⅱコリント 13:14、12:9。

B. わたしたちは神のさまざまな恵みの良い家令となって、神の託宣としての恵みの言葉を語り、神が供給する恵みの強さと力を供給する必要があります——Ⅰペテロ 4:10-11、ルカ 4:22、エペソ 3:2、4:29。

Ⅷ. 神はへりくだる者に恵みを与えますが、高ぶる者に敵対します——Ⅰペテロ 5:5：

A. 召会生活の中で、わたしたちはみな互いに謙そんの帯を締め、恵みを与える方としての神を享受する必要があります——参照、ヨハネ 13:3-5。

B. 謙そんはわたしたちを、あらゆる種類の破壊から救い、神の恵みをもたらしますが、高ぶりはわたしたちを最高の愚か者にします——ヤコブ 4:6、詩 138:6、箴 29:23。

C. わたしたちは、神の取り扱いにおける力ある御手の下に進んでへりくだらされ、低くなって、わたしたちの生活とその心配事を神に投げかけなければなりません。なぜなら、彼は愛と信実をもって、わたしたちを顧みてくださるからです——Ⅰペテロ 5:5-7、参照、詩 55:22。

- IX. 「あらゆる恵みの神」、すなわち信者たちをご自身の永遠の栄光の中へ召した方は、彼らの苦難を通して、彼らを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。この「あらゆる恵み」とは、「神の真の恵み」であり、信者たちはこの恵みの中へと入り、その中に立つべきです——Ⅰペテロ 5:10, 12。
- X. 神の真の恵みとは、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの恵みと知識であって、その中で信者たちは成長するべきです。それは、彼の栄光が今も、また永遠の日に至るまでも、彼にあるためです——Ⅱペテロ 3:18:
- A. これは使徒ペテロの文書の結びの言葉であり、彼が書いたことは何であれ、神の恵みに属し、その中にあり、それにより、それを通してであることを示します。
- B. 神のエコノミーにおける恵みの産物は、神の詩としてのキリストのからだであり、それは新エルサレムとなり、新しい天と新しい地にある神の義の究極的完成となります——エペソ 2:7-10. Ⅱペテロ 3:13。
- C. 神の恵みの豊富、すなわちわたしたちの享受のための神ご自身の豊富は、あらゆる制限を超越しており、公に展覧されて永遠に至ります——エペソ 2:7。